

4月26日に定期総会開かれる

事業計画・予算・新役員体制を決定

若穂に住民自治協議会が設立されてから6回目の定期総会でした。この一年間は多くの継続的事業に加えて、初めての《ながのとびっくランinわかほ》の開催や、屋代線跡地利用などにも取り組みました。合併して巨大な街となった長野市……。32地区の中で若穂をよりよいまちとするためには、住民の皆さんが自治協活動に「参加」し、「発言」し、「行動」することが必要です。



若穂のまちづくりに取り組みます

若穂自治協を支える25年度の新しい役員の皆さんです。どうぞよろしく！

会 長		区 長 会
副 会 長		区 長 会
副 会 長		区 長 会
副 会 長		若穂ボランティアグループ
副 会 長 (兼会計)		更生保護女性会
事 務 局 長		事 務 局
事 務 局 次 長		事 務 局
事 務 局 次 長		事 務 局
事 務 局 次 長		事 務 局
事 務 局 次 長		事 務 局
事 務 局 次 長		事 務 局
区 長 会 長		
地域開発推進委員長		
福祉保健委員長		
環境美化委員長		
社会福祉協議会長		
人権同和教育促進協議会長		
地域公民館連絡協議会長		
子育て青少年育成協議会長		
監 事		白バラ会
監 事		食生活改善協議会
監 事		公募
監 事		公募



【各機関の副委員長・副協議会長】

区 長 会	
地域開発推進委員会	
環境美化委員会	
社会福祉協議会	
福祉保健委員会	
地域公民館連絡協議会	
人権同和教育推進協議会	
子育て青少年育成協議会	

退任された皆さん、ご協力ありがとうございました。これからも自治協活動に力をお貸しください！



このほど若穂病院のバス停位置が車いすや、高齢者などにも容易な正面に移設されたことに伴い、自治協がアルミ構造平屋建ての待合施設を設置。5月2日には市交通政策課、長電バス、若穂病院、病院協力会、自治協などの関係者約50名が集まり完成を祝いました。費用は約200万円かかりましたが、その内100万円は市の「バス待合所設置事業補助金」を活用。病院及び協力会からも69万円の資金提供をいただき差額を自治協が負担したものです。敷地を貸与していただいた病院始め、関係者の皆さまにお礼申し上げます。

「雨が降っても、風が吹いても大丈夫！」自治協が若穂病院前にバス待合施設

新年度予算の概要

定期総会で決定された25年度の予算(歳入・歳出)は以下の通りです。

単位:円

“赤い羽根“から若穂に避難用簡易トイレ

自治協の申請により、共同募金会から《安心・安全事業》の配分を受けたのは「ワンタッチテント」と「簡易トイレ」の6セット(写真↓)。



トイレは万一の災害時には欠かせない重要備品です。尚、昨年度若穂では法人を合わせて261万余円の募金がありました。ご協力ありがとうございました。

これから若穂は花の季節・・・。山新田「見晴らし公園」の藤、赤野田「つつじ山公園」の躑躅、清水寺の「牡丹」、蓮台寺の「紫陽花」、温湯水田の「蓮」と続きます。



綿内の水田で見かけた「蓮華草」。最近では珍しいですね